

## ドーピング禁止成分を調べるサイトの紹介

**Q：**ドーピングで禁止される成分かどうかを自分で調べる検索サイトを教えてください。

**A：**Global DRO Japan が公開され、日本語にて、ドーピング禁止物質に該当するかどうかを各自で調べることができるようになりました。パソコンとスマートデバイスの両方に対応しているため、外出先からでも調べることができます。

Global DROでは、成分名や商品名を入力して検索することが可能であり、国際基準禁止表(Prohibited List)に則り、競技会、競技会外で当該成分や商品が、禁止物質・禁止方法に該当するかどうか、および投与経路によって禁止されるかどうかについて検索することができます。また、パソコンとスマートデバイスの両方に対応しているため、外出先からでも調べることができます。

アメリカ、イギリス、カナダのアンチ・ドーピング機構で運営する、Global Drug Reference Online(以下Global DRO)に日本アンチ・ドーピング機構(JADA)がパートナーとして参画したことで、Global DRO JAPANのサイトが公開されました(図1参照)。このサイトを通して、JADA 公認スポーツファーマシストとの連動により、アスリートやサポートスタッフに対してより安心できるサポート体制が整備されることになりました。

### Global DRO JAPANが公開されましたのでご利用ください

Global DRO JAPANでは、日本語による薬の商品名や成分名で禁止表に該当する物質が含まれるか検索することができます。検索する商品名や成分名は、正確なつづりで検索するように注意してください。なお、検索結果は禁止表と照らし合わせて慎重に確認することが重要です。



図1. Global DRO JAPANのホームページ

検索の前に「検索のパラメーターについての重要な情報」をご確認ください。

### 検索のパラメーターについての重要な情報：

[ユーザータイプ]は、統計目的のためにのみ収集されるものです。競技者が複数の競技に参加している場合は、特定の競技規則ごとに各物質を各競技について検索しなければなりません。

[購入国]を慎重に選択してください。異なる国で販売されている製品は、異なる成分を含有していることがあり、WADA 禁止表における状況も異なることがあります。

[検索]フィールドにおいては、製品名、個別の有効成分又はDIN(医薬品認証番号)を入力できます。部分文字列を入力することができますが、検索している物質と検索結果が一致しているか、慎重に確かめてください。

表示された結果はPDFの形でダウンロードでき、そのままメール送信することも可能です。同ホームページ上に「よくある質問と回答(FAQs)」がありますので、疑問があるときはこちらをご確認ください。

### 【 薬剤師の方へ 】

Global DROを利用することで、誰でも簡便に禁止物質の検索が可能になりました。これを一つのツールとして利用するとともに、これまで利用してきた「薬剤師のためのドーピング防止ガイドブック(日本薬剤師会発行)\*1」や「WADA 禁止表国際基準」等で調べる、問い合わせを行うなど複数の方法を使って確認すること、および最新情報を入手するように努めるなど、適切な対応を心がけましょう。

日本語版での入力データ数を増やすべく作業が続けられていますが、Global DRO JAPANにて検索結果が表示されない場合は、同時に他国版にて英語(添付文書等参照)にて成分検索を行うとよいでしょう。

\*1: 例年、5月末頃に最新版が発行されます。

### 【 参考資料 】

1) Global DRO(<http://www.globaldro.com/>)